第 59 回　日本脂質生化学会プログラム

第 1 日午後　第 1 会場

シンポジウム1　疾患制御の分子リピドロジー
S1-1～S1-6　　13:30-16:30
座長　植田　和光（京都大学）、佐藤　隆一郎（東京大学）

S1-1　**自然免疫応答の収束に重要な「細胞代謝-機能連携」の分子機構**
13:30　東京医科歯科大学難治疾患研究所
P 4　大石　由美子

S1-2　**がん細胞における lipogenic phenotype の重要性とその制御機構**
14:00　東京大学大学院農学生命科学研究科、名古屋大学大学院医学系研究科
P 5　山内　祥生

S1-3　**コレステロール輸送体 ABCA1 の 2 つの機能**
14:30　京都大学大学院農学研究科
P 6　植田　和光

S1-4　**コレステロール代謝産物によるエストロゲン受容体を介した疾患制御**
15:00　University of Houston, Center for Nuclear Receptors and Cell Signaling
P 7　梅渓　通久

S1-5　**骨格筋における胆汁酸受容体 TGR5 の機能解析**
15:30　東京大学大学院農学生命科学研究科
P 8　佐藤　隆一郎

S1-6　**PPARαアゴニストによる肝臓 FGF21―脂肪組織を介した糖代謝改善機構**
16:00　京都大学大学院農学研究科
P 9　河田　照雄

16:30～16:45　休憩

特別講演　**SS**　**16:45−17:45**

座長　梅田　眞郷（京都大学大学院工学研究科）

SS

「薬物からサイエンスへ、サイエンスから薬物へ；私の薬理学の冒険」

16:45　京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター

Ｐ２　成宮　周

17:45-17:55　休憩

17:55-18:25　総会

第１日午前　第2会場

一般講演　　2-01～2-04　　9:30-10:30

座長　村田幸久（東大）、山本登志子（岡山県立大）

2-01　BNP と内臓脂肪代謝の関連
9:30　[1]聖路加国際病院附属クリニック・予防医療センター 内科
P 21　〇諏訪 二郎[1]

2-02　PGD2 尿中代謝産物は食物アレルギーの新規バイオマーカーになりうる
9:45　[1]東京大学　大学院農学生命科学研究科、[2]国立成育医療研究センター　生体防御系内科部アレルギー科、[3]東京大学医学部　アレルギーリウマチ内科、[4]東京大学医学部　附属病院検査部
P 22　前田 真吾[1]、中村　達朗[1]、稲垣　真一郎[2]、成田　雅美[2]、原田　広顕[3]、下澤　達雄[4]、矢冨　裕[4]、大矢　幸弘[2]、〇村田　幸久[1]

2-03　抗ロイコトリエン C_4 単鎖抗体の変異体における抗原結合特異性の変化
10:00　[1]岡山県立大学　保健福祉学部　栄養学科、[2]理化学研究所　播磨研究所　宮野構造生物物理研究室、[3]青山学院大学　理工学部　化学･生命科学科、[4]京都女子大学　家政学部　食物栄養学科
P 23　〇川上 祐生[1]、金山　友紀[1]、新庄　望良野[1]、森　香子[1]、神崎　圭太[1]、山本　登志子[1]、菅原　光明[2]、齊野　廣道[3]、宮野　雅司[2,3]、山本　尚三[4]、高橋　吉孝[1]

2-04　ウシ生乳中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素の精製と酵素学的性質ならびに乳房炎のバイオマーカーとしての検討
10:15　[1]岡山県立大学　保健福祉学部　栄養学科、[2]東京都医学総合研究所　脂質代謝プロジェクト、[3]徳島大学　生物資源産業学部、[4]AMED-PRIME、[5]AMED-CREST、[6]東京大学大学院　医学系研究科　健康環境医工学部門
P 26　〇山本 登志子[1]、川井　恵梨佳[1]、田中　充樹[1]、長崎　祐樹[1]、戸田　圭祐[1]、川上　祐生[1]、高橋　吉孝[1]、木本　眞順美[1]、山本　圭[2,3,4]、村上　誠[2,5,6]

10:30-10:40　休憩

一般講演　　2-05～2-09　　10:40-11:55

座長　土屋創健(熊大)、仲川清隆(東北大)

2-05　プロスタグランジン輸送体 OATP2A1/SLCO2A1 欠損マウスにおける内毒素の発熱作用

10:40　[1]金沢大学大学院　医薬保健研究域　薬学系　薬物動態学研究室

P 29　〇中村 吉伸[1]、中西　猛夫[1]、清水　淳也[1]、玉井　郁巳[1]

2-06　高ω3 脂肪酸含有食が雌マウスの生殖生理・養育行動に与える影響

10:55　[1]熊本大学大学院　生命科学研究部　薬学生化学分野 [2]AMED-CREST

P 31　〇橋本美穂[1]、大窪喜丸[1]、稲住知明[1,2]、杉本聡子[1,2]、土屋創健[1,2]、杉本幸彦[1,2]

2-07　血液中に存在する極長鎖型セラミド-1-リン酸のアポトーシス抑制作用

11:10　[1]徳島大学　大学院医歯薬学研究部　衛生薬学分野、[2]徳島大学　大学院医歯薬学研究部　分子創薬化学分野

P 33　〇田中 保[1]、Rahman　Md Motiur[1]、伊賀　永里奈[1]、山下　量平[1]、清水　良多[1]、辻　和樹[1]、島田　明奈[1]、中尾　允泰[2]、佐野　茂樹[2]、小暮　健太朗[1]、田中　保[1]

2-08　アラキドン酸エポキシド(EET)の神経細胞における生理作用解析

11:25　[1]関西学院大学　理工学部　生命医化学科

P 35　〇大黒 亜美[1]、今岡　進[1]

2-09　過酸化リン脂質（PCOOH）が誘導する細胞死メカニズムの検証

11:40　[1]東北大学　大学院農学研究科　機能分子解析学分野、[2]東北大学　大学院農学研究科　食の健康科学ユニット、[3]東北大学　未来科学技術共同研究センター

P 37　〇伊藤 隼哉[1]、三上　優依[1]、勝野　真美[1]、加藤　俊治[1]、永塚　貴弘[1]、宮澤　陽夫[2,3]、仲川　清隆[1]

11:55　終了

第１日午前　第3会場

一般講演　　3-01～3-04　　9:30-10:30

座長　蔵野信(東大)、村上誠(東大)

3-01　疼痛シグナルへのスフィンゴ糖脂質の関与
9:30　[1]北里大学　薬学部　薬理学
P 40　〇渡辺 俊[1]、森田 元樹[1]、佐川 眞美[1]、岩井 孝志[1]、田辺 光男[1]

3-02　リポ蛋白代謝・修飾によるグリセロリゾリン脂質の変動
9:45　[1]東京大学大学院　医学系研究科　病態診断医学講座、[2]東北大学　大学院薬学研究科　分子細胞生化学分野、[3]東京大学　医学部附属病院　検査部
P 42　〇蔵野 信[1]、可野　邦行[2]、小林　玉宜[3]、青木　淳賢[2]、矢冨　裕[1]

3-03　腹部大動脈瘤の破裂機構の解明と破裂予防法の検討
10:00　[1]近畿大学　農学部　応用生命化学科、[2]浜松医科大学　医生理学講座、[3]日本水産株式会社、[4]浜松医科大学　器官組織解剖学、[5]浜松医科大学　第二外科
P 43　〇財満 信宏[1]、久後　裕菜[1]、田中　宏樹[2]、柳本　賢一[3]、佐々木　健[4]、浦野　哲盟[2]、海野　直樹[5]、森山　達哉[1]

3-04　腎臓内脂肪酸の質的変動に着目した新規腎病態メカニズムの解明
10:15　[1]熊本大学薬学部薬剤学分野、[2]熊本県産業技術センター、[3]あけぼのクリニック、[4]東海大学医学部腎内分泌代謝内科
P 44　〇今福 匡司[1]、渡邊　博志[1]、佐藤　崇雄[2]、前田　仁志[1]、田中　元子[3]、松下　和孝[3]、深川　雅史[4]、丸山　徹[1]

10:30-10:40　休憩

一般講演　　3-05～3-09　　10:40-11:55

座長　斎藤芳郎(同志社大)、中田理恵子(奈良女大)

3-05　脳特異的オキシステロール 24S-hydroxycholesterol による神経細胞死誘導機構の解析

10:40　[1]同志社大学　生命医科学部　医生命システム学科

P 45　〇浦野 泰臣[1]、野口　範子[1]

3-06　血漿セレン含有タンパク質セレノプロテイン P に対する中和抗体は、糖代謝および脂質代謝を改善する

10:55　[1]同志社大学　生命医科学部　医生命システム学科

P 47　〇斎藤 芳郎[1]、三田　雄一郎[1]、野口　範子[1]

3-07　炭水化物、脂質の摂取比率に応答する血中 phosphatidylcholine 分子の発見

11:10　[1]静岡県立大学大学院　薬食生命科学総合学府食品栄養科学専攻

P 51　井上 瑞樹[1]、妹尾　奈波[1]、佐藤　友紀[1]、西村　友里[1]、中川　匠[1]、三好　規之[1]、合田　敏尚[1]、守田　昭仁[1]、〇三浦　進司[1]

3-08　レスベラトロールの心血管系に対する効果とその作用機構

11:25　[1]奈良女子大学大学院　人間文化研究科　食物栄養学専攻

P 54　山上 小百合[1]、〇中田　理恵子[1]、有沢　玲[1]、本郷　翔子[1]、滝澤　祥恵[1]、井上　裕康[1]

3-09　２型糖尿病・肥満モデルマウスにおけるエゴマ油の糖質および脂質代謝に及ぼす影響

11:40　[1]熊本県立大学　環境共生学部　食健康科学科、[2]鹿児島県立大島病院　栄養管理室、[3]熊本県立大学大学院　環境共生学研究科

P 57　〇友寄 博子[1]、松尾　香織[2]、西岡　美里[3]

11:55　終了

第１日午前　第4会場

一般講演　　3-01～3-04　　9：30-10：30

座長　沖野望（九大）、今井浩孝（北里大）

4-01　スフィンゴシンに特異的な転写制御因子による緑膿菌セラミダーゼの遺伝子発現機構

9:30　[1]九州大学　大学院農学研究院　生命機能科学部門

P 61　〇沖野 望[1]、伊東　信[1]

4-02　植物におけるグリコシルイノシトールホスホセラミド特異的ホスホリパーゼＤの分布と性質

9:45　[1]徳島大院 HBS　（薬学系）、[2]甲南大院自然科学

P 64　〇喜田 孝史[1]、伊藤　葵[1]、木村　朱里[1]、松岡　久嗣[1]、藤原　美奈[1]、辻　和樹[1]、今井　博之[2]、小暮　健太朗[1]、田中　保[1]

4-03　ヒト乳がん細胞株 MCF-7 細胞の運動能・浸潤能における PAF の関与

10:00　[1]帝京大学　薬学部

P 67　〇谷川 和也[1]、鎌田　理代[1]、油井　聡[1]、中村　康宏[1]、原田　史子[1]、唐澤　健[1]

4-04　線虫 *C. elegans* の寿命制御におけるリン脂質ヒドロペルオキシドの機能解析

10:15　[1]北里大学　薬学部　衛生化学

P 69　〇坂本 太郎[1]、前林　花那[1]、今井　浩孝[1]

10:30-10:40　休憩

一般講演　　4-05～4-09　　10：40-11：55

座長　中村由和（東薬大）、山本圭（徳島大）

4-05　表皮におけるホスホリパーゼ Cγ1 の機能解析

10:40　[1]東京薬科大学大学院 生命科学研究科、[2]PRIME、[3]ウルサン科学技術大学、[4]AMED-CREST

P 72　〇福山 尭嗣[1]、豊田　千穂[1]、中村　由和[1,2]、Suh　Pann-Ghill[3]、深見　希代子[1,4]

4-06　大腸がんにおける PLCδ1 によるオートファジーの制御

10:55 [1]東京薬科大学　生命科学部　生命科学研究科　ゲノム病態医科学研究室、[2]AMED-CREST, AMED

P 74　〇下澤 誠[1]、佐藤　礼子[1]、深見　希代子[1,2]

4-07　III 型分泌性ホスホリパーゼ A_2 は大腸疾患の促進因子である

11:10　[1]東京大学大学院　医学系研究科　疾患生命工学センター　健康環境医工学部門、[2]都医学研・脂質代謝、[3]東薬大・生命科学・ゲノム病態医科学、[4]AMED・CREST

P 76　〇村瀬 礼美[1]、武富　芳隆[1,2]、齋藤　萌[2,3]、三木　寿美[1,2]、佐藤　弘泰[1,2]、深見　希代子[3]、村上　誠[1,2,4]

4-08　破骨細胞における膜リン脂質の代謝動態：PE の合成・輸送・分解と膜融合

11:25 [1]東京都医学総合研究所　脂質代謝プロジェクト、[2]徳島大学　大学院生物資源産業学部、[3]東京大学大学院医学系研究科　疾患生命工学センター　健康環境医工学部門、[4]AMED-PRIME、[5]AMED-CREST

P 79　入江 敦[1]、山本　圭[1,2,4]、三木　寿美[1,3]、武富　芳隆[1,3]、〇村上　誠[1,3,5]

4-09　質量分析イメージングを用いた骨格筋肥大時の脂質解析

11:40　[1]日本大学　生物資源化学部、[2]日本大学　医学部、[3]日本大学　生産工学部、[4]日本大学　理工学部

P 81　〇井上 菜穂子[1]、森笹　瑞季[1]、柳澤　幸雄[1]、朝比奈　潔[1]、早川　智[2]、野呂　知加子[3]、鈴木　佑典[4]、森　司[1]

11:55-12:15　休憩

12:15-13:15　ランチョンセミナー（株式会社　島津製作所）

第 2 日午前　第 1 会場

シンポジウム２　生体膜脂質のダイナミクスと細胞機能
S2-1～S2-5　　9:30-12:00
座長　池ノ内　順一（九大）、原　雄二（京大）

S2-1　**細胞膜構造形成における細胞膜脂質の役割について**
9:30　九州大学 大学院理学研究院
P 11　○池ノ内　順一

S2-2　**1 分子観察で明らかになったガングリオシドのクラスター形成機構と EGF 受容体活性制御機構**
10:00　岐阜大学 生命の鎖統合研究センター
P 12　○鈴木　健一

S2-3　**イノシトールリン脂質・PI4P による細胞機能制御**
10:30　新潟大学 医歯学総合研究科
P 13　○中津　史

S2-4　**オートファジーによる核と小胞体の分解における膜ダイナミクス**
11:00　東京工業大学 生命理工学院
P 14　○中戸川 仁

S2-5　**リン脂質フリッパーゼの筋管形成における役割**
11:30　京都大学 大学院 工学研究科
P 15　○原　雄二、土谷　正樹、伊藤　可梨、奥田　雅貴、梅田　眞郷

12:00　終了

第２日午後　第１会場

一般講演　　1-01～1-06　　13：30-15：00

座長　河野望(東大)、菱川佳子(国際医療センター)

1-01　脂肪滴一重膜リン脂質の飽和脂肪酸は大型脂肪滴の形成に寄与する
13:30　[1]お茶の水女子大学大学院　人間文化創成科学研究科　ライフサイエンス専攻、[2]お茶の水女子大学　基幹研究院　自然科学系
P 84　〇有澤 琴子[1]、市　育代[2]、藤原　葉子[2]

1-02　PGC-1αによる骨格筋Cardiolipin脂肪酸組成の制御
13:45　[1]静岡県立大院　薬食生命科学総合学府
P 87　〇妹尾 奈波[1]、三好　規之[1]、守田　昭仁[1]、三浦　進司[1]

1-03　精子形成におけるDHA含有リン脂質の役割の解明
14:00　[1]国立国際医療研究センター　脂質シグナリングプロジェクト、[2]秋田大学院　医　微生物学講座、[3]国立国際医療研究センター　生体恒常性プロジェクト、[4]国立国際医療研究センター　ヒト型動物開発研究室、[5]千葉大学医学部　生殖生物医学、[6]秋田大学院　医　生体情報センター、[7]実験中央動物研究所　動物資源基盤技術センター資源開発室
P 89　〇菱川（飯塚）佳子[1]、菱川　大介[1]、佐々木　純子[2]、田久保　圭誉[3]、後藤　元人[7]、長田　克之[1]、中西　広樹[6]、進藤　英雄[1]、岡村　匡史[4]、伊藤　千鶴[5]、年森　清隆[5]、佐々木　雄彦[2]、清水　孝雄[1]

1-04　高度不飽和脂肪酸(PUFA)欠損培養細胞の作製
14:15　[1]東京大学大学院　薬学系研究科　衛生化学教室、[2]東京大学大学院　薬学系研究科　疾患細胞生物学教室、[3]AMED-CREST
P 91　〇齊藤 友理[1]、石野　雄己[1]、向井　康治朗[1]、田口　友彦[2]、新井　洋由[1,2,3]

1-05　脂肪酸組成感受性膜タンパク質の同定
14:30　[1]東京大学　大学院　薬学系研究科、[2]PRIME, AMED、[3]AMED-CREST, AMED
P 93　〇河野 望[1,2]、北井　祐人[1]、嶋中　雄太[1]、白江　伸一郎[1]、木村　真子[1]、井上　貴雄[1]、新井　洋由[1,3]

1-06　細胞毒性を軽減した改変 Equinatoxin-II の創出と生細胞への応用
14:45　[1]東京大学大学院　薬学系研究科　衛生化学教室、[2]東京大学大学院　薬学系研究科　疾患細胞生物学教室、[3]理化学研究所　佐甲細胞情報研究室
P 96　〇仁木　隆裕[1]、牧野　麻美[3]、小林　俊秀[3]、田口　友彦[2]、新井　洋由[1]

15:00-15:10　休憩

一般講演　1-07～1-11　15:10-16:25
座長　金然正(理研)、大野祐介(北大)

1-07　皮膚バリア脂質アシルセラミド合成におけるトランスアシラーゼ PNPLA1 の同定と ABHD5 の関与
15:10　[1]北海道大学　大学院薬学研究院、[2]北海道大学　大学院先端生命科学院、[3]北海道大学　大学院生命科学院
P 98　〇大野　祐介[1,2]、中路　翔太[2]、神山　望[1]、木原　章雄[1,2]

1-08　紅藻シアニジオシゾンの単離葉緑体における放射能ラベルを用いた脂質代謝の解析
15:25　[1]東京大学　総合文化研究科　広域科学専攻　生命環境科学系、[2]JST CREST
P 102　〇毛利　奈津美[1,2]、森山　崇[1,2]、豊島　正和[1,2]、佐藤　直樹[1,2]

1-09　3T3-L1 細胞の脂肪分解過程における経時的リピドミクス
15:40　[1]一般財団法人　化学物質評価研究機構
P 106　〇田辺　愛子[1]、尾崎　博道[1]、大竹　利幸[1]、広崎　春佳[1]、石田　和也[1]、山中　秀徳[1]、武吉　正博[1]、中井　誠[1]

1-10　リン脂質依存的な抗酸化ストレスタンパク質ペルオキシレドキシンの酵素機能変換メカニズム
15:55　[1]金沢大学　理工　バイオ AFM、[2]金沢大学　理工　数物科学類
P 107　〇紺野　宏記[1]、春山　隆充[1]、内橋　貴之[1,2]、古寺　哲幸[1]、安藤　敏夫[1]

1-11　GPRC5B によるスフィンゴミエリン合成酵素の安定化機構
16:10　[1]理化学研究所　脳科学総合研究センター　神経膜機能研究チーム
P 108　〇金　然正[1]、平林　義雄[1]

16:25　終了

第 2 日午前　第2会場

一般講演　　2-10～2-13　　9:30-10:30

座長　厚味厳一（帝京大）、見市文香（佐賀大）

2-10　赤痢アメーバの含硫脂質代謝の全容解明
9:30　[1]佐賀大学　医学部　免疫学分野、[2]九州大学大学院薬学研究院
P 111　〇見市 文香[1]、宮本　智文[2]、吉田　裕樹[1]

2-11　油糧微生物ラビリンチュラ類から見いだされた新規リパーゼの機能解析
9:45　[1]九州大学大学院　農学研究院、[2]宮崎大学　農学部　海洋生物環境学科、[3]九州大学　バイオアーキテクチャーセンター
P 113　〇石橋 洋平[1]、青木　敬祐[1]、林　雅弘[2]、沖野　望[1]、伊東　信[1,3]

2-12　エライジン酸がオレイン酸の細胞内動態に与える影響の解析
10:00　[1]帝京大・薬・病態生理学
P 115　〇石橋 賢一[1]、内田　典士[1]、大藏　直樹[1]、厚味　厳一[1]

2-13　ミリスチン酸の持続的投与はII型糖尿病モデルマウスの血糖値上昇を防ぐ
10:15　[1]千葉大学　融合理工学府　先進理化学専攻
P 117　〇岩田 海[1]、高戸　珠恵[1]、和田　祐子[1]、坂根　郁夫[1]

10:30-10:40　休憩

一般講演　　2-14～2-18　　10:40-11:55

座長　李賢喆(順大)、市育代(お茶の水大)

2-14　藻類における複数のトリアシルグリセロール合成経路に関する 13C ラベルと詳細なアイソトポマー解析を用いた研究

10:40　[1]東京大学　大学院総合文化研究科　広域科学専攻　生命環境科学系、[2]科学技術振興機構 CREST

P 120　〇佐藤 直樹[1]、豊島　正和[1,2]

2-15　GC-MS を用いた血清中トリアシルグリセロール水解産物の分析

10:55　[1]信州大学　医学部　保健学科、[2]信州大学病院　臨床検査部、[3]信州大学医学部　病態解析診断学教室

P 124　〇森田 温[1]、山浦　洵[1,2]、堀　敦詞[1,2]、川崎　健治[2]、上原　剛[3]、日高宏哉[1]

2-16　脂肪酸伸長酵素 Elovl5 のリン酸化を介した基質特異性の変化

11:10　[1]お茶の水女子大学大学院　食品栄養科学コース、[2]お茶の水女子大学　基幹研究院、[3]お茶の水女子大学　HLI 研

P 127　〇林 優里[1]、市　育代[2,3]、山野　美怜[1]、藤原　葉子[2,3]

2-17　LC-MS/MS を用いた簡便な遊離脂肪酸測定法の開発

11:25　[1]順天堂大学　大学院　医学研究科、[2]帝京大学　薬学部

P 130　〇李 賢哲[1]、濱　弘太郎[2]、横山　和明[2]、横溝　岳彦[1]

2-18　ABCD1 ノックアウト細胞における極長鎖脂肪酸 CoA の定量

11:40　[1]帝京大　薬学部

P 132　〇濱 弘太郎[1]、藤原　優子[1]、山下　純[1]、横山　和明[1]

11:55　終了

第 2 日午後　第2会場

一般講演　　2-19～2-24　　13：30-15：00
座長　稲森啓一郎(東北医薬大)、林康広(帝京大)

2-19　筋分化過程に伴うガングリオシド GM3 のシアル酸およびアシル鎖構造変化
13:30　[1]川崎医科大学　病態代謝学、[2]東北医科薬科大学　分子生体膜研究所、[3]名古屋大学　生物機能開発利用研究センター、[4]ミラノ大学
P 134　〇郷 慎司[1,2]、郷　詩織[3]、ベイロン　ルーカス[2]、佐藤　ちひろ[3]、北島健[3]、アレッサンドロ　プリネッティ[4]、サンドロ　ソニーノ[4]、井ノ口　仁一[2]

2-20　ガングリオシド GM3 のアシル鎖構造に基づく新たな自然免疫応答と慢性炎症
13:45　[1]東北医科薬科大学　分子生体膜研究所　機能病態分子学教室、[2]大阪大学大学院 理学研究科 化学専攻 天然物有機化学研究室、[3]岐阜大学応用生物科学部　生理活性物質学研究室、[4]東北医科薬科大学　薬学部　分子薬化学
P 137　〇狩野 裕考[1]、郷　慎司[1]、新田　昂大[1]、Veilon　Lucas[1]、藤居　真優[2]、樺山　一哉[2]、下山　敦史[2]、深瀬　浩一[2]、安藤　弘宗[3]、石田　秀治[3]、名取　良浩[4]、吉村　祐一[4]、鈴木　明身[1]、井ノ口　仁一[1]

2-21　ガングリオシド欠損による肥満モデルマウスの病態改善および受容体機能に与える影響
14:00　[1]東北医科薬科大学　分子生体膜研究所　機能病態分子学教室、[2]東北大学大学院　医学系研究科　糖尿病代謝内科学
P 140　〇稲森 啓一郎[1]、伊藤　英樹[1]、田村　有美[1]、楊　燕華[1]、二瓶　渉[1]、宍戸　史[1]、突田　壮平[2]、山田　哲也[2]、片桐　秀樹[2]、井ノ口　仁一[1]

2-22　セラミドグルコシルトランスフェラーゼとスフィンゴミエリン合成酵素1のヘテロ複合体形成の解析
14:15　[1]帝京大学・薬学部
P 142　〇林 康広[1]、佐々木　洋子[1]、松本　直樹[1]、濱　弘太郎[1]、小泉　昂範[1]、横山　和明[1]、荒田　洋一郎[1]、杉浦　隆之[1]、山下　純[1]

2-23　病原性真菌 *Cryptococcus neoformans* の EGCrP2 は宿主免疫系から逃避するために働く
14:30　[1]九州大学大学院　農学研究院　生命機能科学部門　、[2]九州大学　生体防御医学研究所　分子免疫、[3]九州大学大学院理学研究院　化学部門
P 146　〇渡辺 昂[1]、藤田　実花[1]、今井　崇史[2]、永田　雅大[2]、谷　元洋[3]、本田　智美[1]、角田　佳充[1]、石橋　洋平[1]、沖野　望[1]、山崎　晶[2]、伊東　信[1]

2-24　ライソゾーム病酵素複数疾患同時測定系の検討
14:45　[1]国立成育医療研究センター　臨床検査部
P 149　〇真嶋 隆一[1]、奥山　虎之[1]

15:00-15:10　休憩

一般講演　2-25～2-30　15:10-16:40
座長　山地俊之（感染研）、岩渕和久（順大）

2-25　スフィンゴ糖脂質を対象とする網羅的解析の為のキラルカラムによる分離系の検討
15:10　[1]帝京大学　薬学部　物理薬剤学
P 151　〇藤原 優子[1]、濱　弘太郎[1]、横山　和明[1]

2-26　CRISPR ライブラリーを用いた志賀毒素の細胞障害作用に対するゲノムワイドスクリーニング
15:25　[1]国立感染症研究所　細胞化学部、[2]国立感染症研究所　病原体ゲノム解析センター
P 153　〇山地 俊之[1]、立田　由里子[1]、佐久間　智理[1]、関塚　剛史[2]、黒田　誠[2]、花田　賢太郎[1]

2-27　ステロールとスフィンゴ脂質の代謝的クロストークが生み出す新たな糖脂質

15:40　[1]理研・脳センター・神経膜機能研究チーム、[2]藤田保健衛生大・研究支援推進センター・臨床研究推進室、[3]理研・理研-マックスプランク連携研究センター・糖鎖構造生物学研究チーム、[4]理研・脳センター・細胞機能探索技術開発チーム

P 156　〇秋山　央子[1]、中嶋　和紀[1,2]、佐矢野　智子[1]、大橋　陽子[1]、山口　芳樹[3]、Peter　Greimel[4]、平林　義雄[1]

2-28　合成糖脂質分子を用いた細胞膜動態の時空間解析

15:55　[1]大阪大学大学院　理学研究科　化学専攻、[2]東海大学　先端生命科学研究所

P 158　新井　健太[1]、〇樺山　一哉[1]、蟹江　治[2]、深瀬　浩一[1]

2-29　結核菌による糖脂質－糖脂質相互作用を介したヒト好中球の食胞成熟回避機構について

16:10　[1]順天堂大学大学院　医療看護学研究科　感染制御看護学、[2]順天堂大学　医療看護学部　生化学研究室、[3]順天堂大学大学院　医学研究科　環境医学研究所、[4]東工大　物質理工学院　応用化学

P 160　〇岩渕　和久[1,2,3]、中山　仁志[2,3]、横山　紀子[3]、田中　浩士[4]、杉山　寛崇[4]

2-30　細胞膜上のスフィンゴミエリンは風疹ウイルスの感染に不可欠である

16:25　[1]国立感染症研究所　ウイルス3部、[2]国立感染症研究所　細胞化学部

P 162　〇大槻　紀之[1]、坂田　真史[1]、齊藤　恭子[2]、森　嘉生[1]、岡本　貴世子[1]、花田賢太郎[2]、竹田　誠[1]

16:40　終了

第 2 日午前　第 3 会場

一般講演　　3-10～3-13　　9:30-10:30

座長　板部洋之（昭和大）、宮崎拓郎（昭和大）

3-10　歯肉溝滲出液中の酸化 LDL と歯周病に伴う炎症について

9:30　[1]昭和大学　薬学部　生物化学部門、[2]昭和大学　歯学部　歯周病学講座

P 166　石塚 元規[1,2]、〇板部　洋之[1]、加藤　里奈[1]、守屋　佑美[1,2]、山本　松男[2]、笹部　直子[1]、小浜　孝士[1]

3-11　初代培養大脳皮質神経細胞障害時の LRP1 の変化とリポプロテインによる神経保護への可能性

9:45　[1]東京薬科大学大学院　薬学研究科　応用生化学教室

P 168　〇山田 まりこ[1]、佐藤　祥子[1]、結城　もえ[1]、袁　博[1]、林　秀樹[1]、高木　教夫[1]

3-12　視神経保護におけるアポリポタンパク質 E 含有リポタンパク質とα2-マクログロブリンの役割

10:00　[1]東京薬科大学　薬学部　医療薬物薬学科

P 170　〇林 秀樹[1]、森　みすず[1]、橋爪　達哉[1]、原嶋　美奈[1]、降矢　実穂[1]、森寛子[1]、袁　博[1]、高木　教夫[1]

3-13　動脈硬化病変マクロファージの飲作用を介した LDL コレステロール取込み機構

10:15　[1]昭和大学　医学部　生化学講座

P 172　〇宮崎 拓郎[1]、雷　小峰[1]、金山　朱里[1]、宮崎　章[1]

10:30-10:40　休憩

一般講演　　3-14～3-18　　10:40-11:55

座長　堺弘道(島根大)、伊集院壮(神戸大)

3-14　ジアシルグリセロールキナーゼδはC2C12筋芽細胞の筋分化誘導のためにcyclin D1の発現を制御する

10:40　[1]島根大学　総合科学研究支援センター　生体情報・RI実験部門、[2]千葉大学　大学院理学研究科　基盤理学専攻　化学コース

P 175　〇堺 弘道[1]、松本　健一[1]、坂根　郁夫[2]

3-15　18:1/18:1-ホスファチジン酸はα-シヌクレインと強く結合し凝集を促進する

10:55　[1]千葉大学　大学院理学研究科　基盤理学専攻　化学コース

P 178　水野 悟[1]、〇坂根　郁夫[1]

3-16　卵巣がん細胞に対するセラミドナノリポソームの抗腫瘍効果
—ネクロプトーシスの誘導（その２）—

11:10　[1]東北大学　医学系研究科 婦人科、[2]東北大学　東北メディカル・メガバンク機構、[3]University of Virginia

P 181　〇北谷 和之[1,2]、張　雪薇[1]、豊島　将文[1]、Mark　Kester[3]、八重樫　伸生[1,2]

3-17　Arf6 GTPase活性化因子ARAP3によるリン脂質代謝酵素PIP5K1A活性の負の制御は浸潤仮足形成に必須である

11:25　[1]筑波大学大学院　人間総合科学研究科　生理化学研究室、[2]ドイツ癌研究センター　転移ニッチ、[3]国立がん研究センター研究所　難治進行がん研究分野

P 183　〇山内 庸平[1]、船越　祐司[1]、本宮　綱記[2]、三浦　悠樹[1]、山口　英樹[3]、片桐　尚宏[1]、大林　典彦[1]、金保　安則[1]

3-18　PI(3,4)P2は乳がん細胞の接着斑ダイナミクスと細胞運動を規定する脂質である

11:40　[1]神戸大学　医学研究科

P 186　伊集院 壮[1]、〇福本　未記[1]、竹縄　忠臣[1]

11:55　終了

第２日午後　第3会場

一般講演　　3-19～3-24　　13：30-15：00

座長　吉川圭介(埼玉医大)、桑田浩(昭和大)

3-19　静脈麻酔薬・プロポフォールは５リポキシゲナーゼに結合しロイコトリエンB4産生を抑制する

13:30　[1]順天堂大学医学研究科生化学第一講座、[2]ボストン小児病院・麻酔科、[3]ハーバード大・麻酔科、[4]ペンシルベニア大・麻酔科、[5]ボストン小児病院・細胞分子医学

P 190　〇奥野 利明[1]、Koutsogiannaki　Sophia[2,3]、大塲　麻生[1]、Chamberlain Matthew[2]、Bu　Weiming[4]、Liu　Fu-Yan[5]、Eckenhoff　Roderic G.[4]、横溝岳彦[1]、結城　公一[2,3]

3-20　薬物誘発性肝障害に伴う肝プロスタグランジンE_2動態変動

13:45　[1]近畿大学　薬学部

P 193　〇橋本 凌汰[1]、島田　紘明[1]、東田　千代[1]、青木　彩[1]、川瀬　篤史[1]、岩城　正宏[1]

3-21　興奮毒性誘発PGD_2産生が持続的ミクログリア活性化と遅発性神経細胞死を引き起こす

14:00　[1]埼玉医科大学　医学部　薬理学教室

P 195　岩佐 健介[1]、〇吉川　圭介[1]

3-22　気管支上皮細胞由来のPGD2は慢性アレルギー性肺炎を抑制する

14:15　東京大学　農学生命科学研究科　放射線動物科学、[2]東京大学　農学生命科学研究科　臨床病理、[3]筑波大学　国際統合睡眠医科学研究機構

P 200　〇前原 都有子[1]、中村　達朗[1]、前田　真吾[2]、有竹　浩介[3]、裏出　良博[3]、村田　幸久[1]

3-23　リゾホスファチジン酸による血管新生調節機序

14:30　[1]秋田大学　大学院医学系研究科　生体防御学講座

P 202　〇安田 大恭[1]、石井　聡[1]

3-24　エイコサノイド産生における長鎖アシル CoA 合成酵素 4 の役割に関する研究
14:45　[1]昭和大学　薬学部　衛生薬学
P 204　〇桑田 浩[1]、中谷　絵理子[1]、原　俊太郎[1]

15:00-15:10　休憩

一般講演　3-25～3-30　15:10-16:40
座長　宇山徹（香川大）、本庄雅則（九大）

3-25　Calcium-independent Generation of *N*-Acylphosphatidylethanolamines (NAPEs) by Phospholipase A/Acyltransferase-1 Isoforms in Humans and Mice
15:10　[1]香川大学　医学部　生体分子医学講座生化学、[2]香川大学　医学部　組織細胞生物学
P 207　〇Hussain Zahir[1]、宇山　徹[1]、川合　克久[2]、Rahman　Iffat Ara Sonia[1]、坪井　一人[1]、荒木　伸一[2]、上田　夏生[1]

3-26　Accumulation of undegraded autophagosomes by expression of a dominant-negative syntaxin17 mutant
15:25　[1]東京大学　大学院　医学系研究科　分子細胞生物学専攻、[2]東京医科歯科大学　医歯学研究支援センター
P 212　〇植松 真章[1]、西村　多喜[1]、酒巻　有里子[2]、山本　林[1]、水島　昇[1]

3-27　セラミドアナログ PDMP は mTORC1 の細胞内局在をリソソームから小胞体に変化させることにより mTORC1 を阻害する
15:40　[1]東京医科歯科大学　大学院医歯学総合研究科、[2]東北医科薬科大学　分子生体膜研究所
P 214　〇横山 三紀[1]、大出　貴資[1]、寺澤　和恵[1]、井上　カタジナアンナ[1]、井ノ口　仁一[2]、渡部　徹郎[1]

3-28　エーテルリン脂質プラスマローゲンの生合成を制御するセンシング機構
15:55　[1]九州大学　生体防御医学研究所
P 217　〇本庄 雅則[1]、阿部　雄一[1]、藤木　幸夫[1]

3-29　N末端の2つの連続するプロリン残基に依存した脂肪酸不飽和化酵素の発現制御機構

16:10　[1]京都大学大学院　工学研究科　合成・生物化学専攻

P 219　〇村上 光[1]、長尾　耕治郎[1]、梅田　眞郷[1]

3-30　LPAAT3 Incorporates DHA Into Phospholipids During Myoblast Differentiation and is Upregulated by PPARδ Activation

16:25　[1]国立国際医療研究センター　脂質シグナリングプロジェクト、[2]東京大学大学院医学系研究科　脂質医科学連携講座、[3]東京大学大学院医学系研究科　リピドミクス社会連携講座、[4]東京大学大学院医学系研究科　ライフサイエンス研究機器支援室

P 222　〇William Valentine[1]、進藤　英雄[1,2]、徳岡　涼美[3]、菱川　大介[1]、北芳博[3,4]、清水　孝雄[1,3]

16:40　終了

第 2 日午前　第4会場

一般講演　　4-10～4-13　　9:30-10:30

座長　大城太一（北里大）、深澤征義（感染研）

4-10　更年期の脂質代謝異常に対する共役リノール酸と大豆イソフラボンの同時摂取による予防効果

9:30　[1]明治大学　農学部　農芸化学科、[2]フジッコ株式会社

P 225　谷澤 郁[1]、小栗　幹也[1]、〇長田　恭一[1]、戸田　登志也[2]

4-11　SOAT2 選択的阻害剤は脂肪性肝疾患に有効か？

9:45　[1]北里大学　薬学部、[2]Wake Forest School of Medicine、[3]自治医大

P 230　〇大城 太一[1]、大多和　正樹[1]、長光　亨[1]、Rudel　Lawrence L.[2]、石橋俊[3]、供田　洋[1]

4-12　コーヒー含有成分の肝炎ウイルス感染への影響の解析

10:00　[1]国立感染研　細胞化学、[2]順天大　医、[3]お茶大　理　生

P 233　〇白砂 圭崇[1]、谷田　以誠[1,2]、鈴木　咲帆[1,3]、稲森　陽子[1]、小林　哲幸[3]、花田　賢太郎[1]、深澤　征義[1]

4-13　胆汁酸毒性に対するリン脂質の細胞保護作用に及ぼすコレステロールの影

10:15　[1]滋賀医科大学医学部附属病院　薬剤部

P 235　〇池田 義人[1]、森田　真也[1]、寺田　智祐[1]

10:30-10:40　休憩

一般講演　　4-14～4-18　　10:40-11:55

座長　進藤英雄(国際医療センター)、三岡哲生(北大)

4-14　接着斑細胞膜脂質の単離と解析

10:40　[1]京都大学大学院　農学研究科　応用生命科学専攻、[2]京都大学大学院　農学研究科　応用生物科学専攻、[3]京都大学　物質-細胞統合システム拠点

P 237　○箕浦 広大[1]、市川　尚文[1]、真鍋　祐樹[2]、菅原　達也[2]、植田　和光[1,3]、木岡　紀幸[1]

4-15　出芽酵母リン脂質 PS 欠損株の細胞膜に発生する新奇な膜ドメイン“void zone”の解析

10:55　[1]北海道大学　遺伝子病制御研究所　分子間情報分野、[2]北海道大学　生命科学院　細胞高次機能科学分野

P 240　○三岡 哲生[1,2]、田中　一馬[1,2]

4-16　昆虫細胞の特異な膜構築と変形能

11:10　[1]京都大学大学院　工学研究科　合成・生物化学専攻、[2]京都大学大学院　工学研究科　機械理工学専攻、[3]京都大学 物質－細胞統合システム拠点

P 241　○塩見 晃史[1]、長尾　耕治郎[1]、巽　和也[2]、中部　主敬[2]、鈴木　量[3]、田中　求[3]、梅田　眞郷[1]

4-17　胸腺細胞の分化におけるスフィンゴミエリン発現とその機能的役割

11:25　[1]東北医科薬科大学　分子生体膜研究所　機能病態分子学、[2]金沢医科大学　医学部　血液免疫内科

P 244　○豊島 かおる[1]、永福　正和[1]、岡崎　俊郎[2]、井ノ口　仁一[1]

4-18　*sn*-1 位におけるリン脂質脂肪酸リモデリングによる膜蛋白質の細胞内局在化制御

11:40　[1]高知大学　医学部　生化学教室

P 247　○久下 英明[1]、本家　孝一[1]

11:55-12:15　休憩

12:15-13:15　ランチョンセミナー２
（カールツァイスマイクロスコピー 株式会社）

第２日午後 第4会場

一般講演　4-19～4-24　13：30-15：00
座長　木原章雄（北大）、山田健一（九大）

4-19　こんにゃく遊離セラミドの皮膚機能
13:30　[1]北海道大学　先端生命科学研究院　次世代物質生命科学研究センター　脂質機能性解明研究部門、[2]産業技術総合研究所　生物プロセス研究部門、[3]ダイセル
P 248　〇臼杵 靖剛[1]、田村　具博[2]、田村　範子[2]、向井　克之[3]、五十嵐　靖之[1]

4-20　極長鎖脂肪酸／脂肪族アルコール含有マイバムは涙液のバリア機能に必須である
13:45　[1]北海道大学　大学院薬学研究院　生化学研究室
P 251　〇佐々 貴之[1]、只木　雅人[1]、木原　章雄[1]

4-21　過酸化脂質の異性体解析を通じた皮脂の酸化機構の解明
14:00　[1]東北大学　大学院農学研究科　機能分子解析学分野、[2]東北大学　農学部　食の健康科学ユニット、[3]東北大学　未来科学技術共同研究センター
P 253　〇清水 直紀[1]、伊藤　隼哉[1]、加藤　俊治[1]、永塚　貴弘[1]、宮澤　陽夫[2,3]、仲川　清隆[1]

4-22　脂質ラジカル蛍光検出プローブを用いた疾患モデルへの応用
14:15　[1]九州大学　大学院薬学研究院
P 255　〇山田 健一[1]

4-23　脂質酸化依存的新規細胞死
―GPx4 欠損新規細胞死とフェロトーシスの細胞死経路の違いの解析―
14:30　[1]北里大学　薬学部　衛生化学
P 257　〇今井 浩孝[1]、熊谷　剛[1]、坂本　太郎[1]、松岡　正城[1]

4-24　疾患特異的な脂質過酸化物修飾体の探索
14:45　[1]名古屋大学大学院　生命農学研究科、[2]名古屋大学　医学部附属病院、[3]東京大学大学院　農学生命科学研究科
P 259　〇柴田 貴広[1]、清水　和真[1]、平野　啓太[1]、菊地　良介[2]、松下　正[2]、内田　浩二[3]

15:00-15:10　休憩

一般講演　3-25～3-30　15:10-16:40
座長　三浦進司（静岡県立大）、堀端康博（獨協医大）

4-25　EPA アナログを用いたクリックケミストリーによる EPA の生理機能解析
15:10　[1]京大　化研
P 260　〇川本 純[1]、熊谷　文仁[1]、徳永　智久[1]、渡辺　文太[1]、栗原　達夫[1]

4-26　StarD7 が有する膜貫通領域の同定とミトコンドリア局在における役割
15:25　[1]獨協医科大学　医学部　生化学
P 261　〇堀端 康博[1]、安戸　博美[1]、青山　智英子[1]、佐藤　元康[1]、清水　泰生[1]、伊藤　雅彦[1]、杉本　博之[1]

4-27　リン欠乏の植物における膜脂質リモデリングとその生理的意義
15:40　[1]中央研究院　植物及微生物学研究所
P 264　〇中村 友輝[1]

4-28　高等植物の小胞体ストレス応答時における脂肪酸不飽和化の役割
15:55　[1]中央研究院 植物及微生物研究所
P 265　〇金原 和江[1]

4-29　骨格筋中のリン脂質に結合する脂肪酸種は筋線維タイプによって異なる
16:10　[1]静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府
P 266　〇梅林 脩平[1]、妹尾　奈波[1]、佐藤　友紀[1]、三好　規之[1]、守田　昭仁[1]、三浦　進司[1]

4-30　軸異性を有する真菌由来化合物ダイナピノンが示す脂肪滴分解促進活性の作用機序解析

16:25　[1]北里大学　薬学部　微生物薬品製造学

P 270　〇小林 啓介[1]、大城　太一[1]、大手　聡[1]、供田　洋[1]

16:40　終了